

令和3年度（令和4年度実施）事務事業評価表【B表】

事業整理番号 1601 - 01

事務事業名	障害者の差別解消に係る合理的配慮の充実（インターネット議会中継への手話通訳導入）	担当組織	区議会事務局	議会総務課
-------	--	------	--------	-------

事業特性					
事業開始年度	元年度	事業終了年度	計画／一般	計画事業	計画事業No. 3 - 1 - 3 - 9
単独／補助	区単独事業	運営形態	一部業務委託		
事業を構成する予算事業	① 手話通訳議会中継経費		②		

政策体系（令和3年度基本計画）					
地域づくりの方向	すべての人が地域で共に生きていけるまち		政策	地域福祉の推進	
施策	福祉サービスの質の向上と権利擁護の推進		施策番号	3-1-3 関連する「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の基本目標	
施策の目標	人格の尊重や権利の保障に関する啓発活動を進めるとともに、介護者の負担軽減や、虐待に対する地域での見守りにつながるような支援体制を構築していきます。				

1. 事業の概要									
事業の目的・概要	実施の対象（具体的に記載）	インターネット議会中継の視聴者、区議会議員、職員ポータル上での議会視聴職員							
	事業の目的・期待する効果	豊島区手話言語の普及及び障害者の多様な意思疎通の促進に関する条例施行（31年4月）及び、豊島区議会議会改革検討会の検討結果を受け、区議会のインターネット中継に手話を入れることで、手話が言語であることへの理解の普及に努めるとともに、障害者の社会参加を促進し、誰もが安全・安心に暮らせる共生社会の実現に寄与する。（なお、当面は、区長の所信表明・招集あいさつ、区議会一般質問を対象とする）							
	事業概要	各定例会において、手話通訳を入れたインターネット中継（ライブ・録画）を行う							
基礎データ （事業のための資産・利用者等の情報）	令和3年度 ①区内の聴覚障害者数：569人 ②インターネット中継アクセス件数：26,632件								
事業目標の達成状況	成果指標 （事業目標の達成度）	指標	目指す方向性	単位	元年度（実績）	2年度（実績）	3年度目標（計画）	3年度（実績）	4年度（計画値）
		① 手話を入れたインターネット中継配信	→	日	9	12	13	13	13
		②							
		③							
	指標の説明	区議会定例会の本会議において、手話通訳を実施した会議をインターネットライブ中継で配信した回数（3年度は議会報告会でも手話通訳を実施）							
	未達成の状況	達成	未達成または一部未達成の理由						
事業の取組実績	3年度の取組内容 （3年度に実施した具体的な業務内容）	①各定例会本会議初日の区長の招集あいさつに手話通訳を入れて、インターネット中継（ライブ、録画）を行う。（4回） ②各定例会の一般質問において、手話通訳を入れて、インターネット中継（ライブ、録画）を行う。（4回×2日） ③議会報告会において、手話通訳を入れて、インターネット中継（ライブ・録画）を行う。（1回）							
	活動指標 （事業の実施状況）	指標	目指す方向性	単位	元年度（実績）	2年度（実績）	3年度目標（計画）	3年度（実績）	4年度（計画値）
		① 手話通訳の実施回数	→	回	9	12	13	13	13
		②							
	③								
	指標の説明	区議会定例会の本会議において、区長の所信表明・招集あいさつ及び、議員の一般質問に手話通訳を実施した回数（3年度は議会報告会でも手話通訳を実施）							
	未達成の状況	達成	未達成または一部未達成の理由						

2. 事業費の推移								
単位 （金額の項目：千円 人数の項目：人）	元年度	2年度	3年度			4年度		
	決算	決算	予算	決算	執行率	予算	増減 （R3決算比）	
事業費	A	4,404	673	1,250	938	75.0%	1,250	312
人件費	【正規（人数）】	(0.50)	(0.06)	—	(0.18)		(0.15)	—
	【会計年度任用職員等（人数）】	(0.00)	(0.00)	—	(0.00)		(0.00)	—
	人件費 B	B	4,250	510	—	1,530		1,275
事業費（人件費含む）	C=A+B	8,654	1,183	—	2,468		2,525	57
財源内訳	国、都支出金							0
	使用料・手数料	D						0
	地方債・その他							0
	一般財源	E=C-D	8,654	1,183	—	2,468		2,525

目標の達成状況、取組実績、事業費の推移を踏まえた所管課の認識  
手話通訳の中継は、各定例会の所信表明・招集あいさつ及び一般質問に加え、議会報告会においても行い、計13回配信を行った。中継回数は前年度より1回増加し、目標を達成。他団体においても手話言語条例を制定する団体が増えていること及び令和3年7月1日から開始した電話リレーサービスにより、手話通訳者の需要が増加している。これらの状況を踏まえ、令和3年度から契約金額（単価）を上げている。当面は、現在の実施内容を維持しながら、他の会議の導入についての可否等についても検討していく。

令和3年度（令和4年度実施）事務事業評価表【B表】

事業整理番号 1601 - 02

事務事業名	開かれた議会づくり	担当組織	区議会事務局	議会総務課
-------	-----------	------	--------	-------

事業特性										
	事業開始年度	26年度以前	事業終了年度		計画／一般	一般事業	計画事業No.			
	単独／補助	区単独事業	運営形態	一部業務委託						
事業を構成する予算事業	① 議会運営経費、議会広報関係経費				② インターネットによる議会中継経費、議会報告会関係経費					

政策体系（令和3年度基本計画）									
地域づくりの方向	【体系外】新たな行政経営				政策				
施策					施策番号	関連する「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の基本目標			
施策の目標									

1. 事業の概要

事業の目的・概要	実施の対象（具体的に記載）	区民に向けて広く議会情報を提供する。							
	事業の目的・期待する効果	議会が円滑に運営され、議案等の審議内容を迅速に区民にお知らせできるようにする。様々な媒体で区民が議会情報を得られるように工夫し、開かれた議会の実現を目指す。							
	事業概要	①会議録を作成し、ホームページ等で公開。 ②区議会だよりの発行。定例会のポスターの区内掲示板等への掲示。 ③本会議及び予算・決算特別委員会のインターネットライブ中継。常任・特別委員会等の録画映像をホームページで公開。 ④定例会の内容を区民に直接報告する議会報告会の開催。							
基礎データ （事業のための資産 利用者等の情報）	豊島区の人口：286,596人（令和3年4月1日現在）								
事業目標の達成状況	成果指標 （事業目標の達成度）	指標	目指す方向性	単位	元年度（実績）	2年度（実績）	3年度目標（計画）	3年度（実績）	4年度（計画値）
		① インターネットによる議会中継アクセス件数	↗	件	139,244	26,247	26,500	26,632	27,000
		② 議会報告会来場者数	↗	人	-	-	50	-	50
		③ 傍聴者数	↗	人	620	383	300	242	300
	指標の説明	①録画中継のアクセス件数（パソコン及びスマートフォン）※2年度より中継データの規格が変更になり、カウント方法が変更になったため、数値に差が生じている。 ②議会報告会開催時の来場者数。 ③本会議及び臨時会（20回）を議場で傍聴した人数。							
	未達成の状況	一部未達成	未達成または一部未達成の理由	新型コロナウイルスの影響により、傍聴者数が減少、また、議会報告会は無観客での開催となったため。					
事業の取組実績	3年度の取組内容	①会議録を作成し、ホームページ等で公開。 ②計6回の区議会だよりの発行（定例会号4回、臨時会号1回、新年号1回）。定例会号は新聞折り込みによる配布。臨時会号及び新年号は全戸へ配布。また、希望者には、広報としまと共に毎号各戸配布を実施。他に年4回の定例会ごとに周知用ポスターを作成し、区内掲示板等へ掲示。 ③本会議及び予算・決算特別委員会のインターネットライブ中継配信を実施。常任委員会・特別委員会の録画映像は、開催後約1週間でホームページに公開。 ④議員が主体となり、定例会の内容を区民に直接報告する議会報告会を実施。							
	活動指標 （事業の実施状況）	指標	目指す方向性	単位	元年度（実績）	2年度（実績）	3年度目標（計画）	3年度（実績）	4年度（計画値）
		① 区議会だより発行部数（新聞折り込み、各戸配布）	→	部	306,000	301,607	290,000	281,800	280,000
		② 区議会だより発行部数（全戸配布）	→	部	360,801	357,477	357,190	356,269	353,632
		③ 定例会周知用ポスター発行部数	→	部	2,040	2,030	2,030	2,120	2,120
	指標の説明	①年4回発行する区議会定例会号の新聞折り込み件数と、希望者からの申し出により各戸配布をしている件数。 ②臨時会号及び新年号を全戸配布した件数。 ③年4回開会する定例会周知用ポスターの発行部数。							
	未達成の状況	一部未達成	未達成または一部未達成の理由	各戸配布：新聞購読者が減少しているため。 全戸配布：配布拒否の世帯（マンション等）があるため。					

2. 事業費の推移

単位 （金額の項目：千円 人数の項目：人）		元年度	2年度	3年度			4年度	
		決算	決算	予算	決算	執行率	予算	増減（R3決算比）
事業費	A	19,733	19,409	21,388	20,166	94.3%	21,486	1,320
人件費	【正規（人数）】	(5.93)	(5.68)	—	(5.63)		(5.78)	—
	【会計年度任用職員等（人数）】	(0.00)	(0.00)	—	(0.00)		(0.00)	—
	人件費 B	B	50,405	48,280	—	47,855		49,130
事業費（人件費含む）	C=A+B	70,138	67,689	—	68,021		70,616	2,595
財源内訳	国、都支出金	D	0	0	0	0	0	0
	使用料・手数料		0	0	0	0	0	0
	地方債・その他		0	0	0	0	0	0
	一般財源	E=C-D	70,138	67,689	—	68,021		70,616

目標の達成状況、取組実績、事業費の推移を踏まえた所管課の認識

インターネットによる議会中継アクセス件数は微増しているが、新型コロナウイルスの影響により、傍聴者や来場者が減少しているため、目標は一部未達成となっている。今後も区議会だよりを中心に議会情報を発信し、特に全戸配布については多くの区民に議会情報を発信する機会のため、情報配信の地域偏在がないよう全ての世帯に配布することを目標として情報発信に努めていく。また、新型コロナウイルスに対応するため、インターネットによる議会中継についても引き続き周知を行い、インターネットのアクセス件数の増加を図る。事業費については、人件費の高騰により、全体的に費用が増加傾向にある。引き続き、効果的な情報発信を検討していく。